

1. 件名：高速増殖原型炉もんじゅの廃止措置計画に係る面談
2. 日時：令和4年9月21日（水）15時00分～16時30分
3. 場所：原子力規制庁 10階会議室（TV会議により実施）
4. 出席者
原子力規制庁
原子力規制部 審査グループ 研究炉等審査部門
上野管理官補佐、有吉上席安全審査官、小舞管理官補佐、
加藤原子力規制専門員
文部科学省
原子力課
横井原子力研究開発調査官
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
敦賀廃止措置実証本部 副本部長 他5名
高速増殖炉もんじゅ 所長代理 他11名
5. 自動文字起こし結果
別紙のとおり
※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
6. 配布資料
資料0：説明スケジュール
資料1：性能維持施設に係る原子力規制庁殿のご質問に対する回答
資料2：高速増殖原型炉もんじゅ 施設運用上の基準について

時間	自動文字起こし結果
0:00:00	はい、原子力規制庁のカトウですそれでは本日の面談始めさせていただきますと思います。では早速、資料に基づきまして原子力機構の方から説明をお願いします。
0:00:12	原子力機構の城でございます。今日は、資料 012 を三つ用意させていただいております。
0:00:20	Head 資料 0 の方をご覧いただいて損失議題として 2 点、ご用意させていただいております。まずは、庭の維持施設の件につきまして、これまでいろいろですね、面談の中で、
0:00:34	ご質問いただいておりますところに対して本日はご質問に対する回答を入れさせていただきますと思います。
0:00:41	それともう一つ保安規定の方ですけれども施設運用上の基準につきましてこちらコメントの反映して参りましたのでこちらの方ご説明させていただきますというふうに思います。
0:00:53	それでは早速ですけれども資料一番というところで性能維持施設に係る原子力規制庁のご質問に対する態度を見させていただきます。よろしくをお願いします。はい。原子力機構のウチハシです。よろしくをお願いします。
0:01:06	これまで性能維持施設に対して、いろいろとご説明はいたしましたけれども、ちょっと論点が、整理できていなかったこともあって、今回、改めて Q A の形で、承ってる質問に対して回答したいと考えてます。
0:01:24	まず 1 点目、Q1 でございますけれども、性能施設の機能性能に必要な設備の維持サービスというものがございます。
0:01:33	第一段階では、既許認可通りとしてございましたけれども、第 2 段階では機能性能に必要な最低財政というふうに変化を考えてございました。
0:01:44	段位段階において、安全確保の基本的な考え方を示すとともに、その考え方に沿って、性能維持施設をどうあるべきかという観点で回答を求めて、
0:01:58	回答といたしましては、廃止措置の在院段階の前半というところにおきましては、原子炉からすべての使用済み燃料を燃料池に貯蔵し、
0:02:08	また燃料を冷却しておりました放射性のナトリウムにつきましては、タンク等に常連降下した状態となっております。
0:02:19	従いまして原子炉内とホールが燃料ちょうどないにナトリウムを残すのみの状態となっておりますというところでございます

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:29	また、作業におきましては、原子炉容器内をS s - A 抜きに保ちまして、遮へい体等の取り出し、水ジョウ系の一部の解体を計画するというようなところでございます。
0:02:45	このような段階におきまして、第二段階の前半における安全確保の基本的な考え方といたしましては、
0:02:53	ページめくっていただきまして、2 ページ目に、図示というものがございます。
0:03:00	この図につきましては、真ん中より少し上のところの青色、緑色のマークがございますが、ここまでについてはこれまでの面談の中でご説明してきた性能維持施設の選定の考え方でございます、
0:03:18	下の方に維持台数の考え方というような、7月を付け加えましたけれども、これによって性能維持施設の台数を増加。
0:03:29	いうものを説明した図でございます。
0:03:32	それで、以前ご紹介した性能維持施設を判定する上におきましては、黄色の四角、今回二つに分けてますけれども、いずれも性能施設でございますので、
0:03:45	ここは被ばくになっていたところ、
0:03:48	伊崎時代という観点におきましては、府川国松でございます。
0:03:54	まず左側の青い四角の方をご覧いただきまして、二つのひし形がございます。
0:04:01	一つは、廃止措置段階で重要な安全機能を有する施設か。
0:04:06	もう一つは、大規模損壊等対応で、使用する施設かというところでございます。
0:04:13	この二つを総称して、我々原子力災害の防止対応、いのように呼んでございましたけれども、
0:04:22	このカテゴリーに入ります性能施設につきましては、下の黄色の箱の示します通り、1 台数としては、第一段階と同じく、予備機を含む台数と考えております。
0:04:36	他方でグリーンの箱に移りますけれども、
0:04:40	ここの性能施設としては、文字の特殊性を考慮して維持すべき施設、それから安全確保上必要な施設、
0:04:48	いうものが排出の安全か、
0:04:51	いうカテゴリーとして、
0:04:54	ございます。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:04:55	この性能施設の考え方として抽出されたものにつきましては、1台数としては、性能を満たすために必要な機器であるのかどうかというような判断を加えまして、
0:05:08	性能維持性能を満たすために必要であると判断したものについては、フロアの下の黄色高性能臨時施設であり、維持施設としては、性能を満たすために必要な台数というふうに考えてございます。
0:05:23	ここで、性能を満たすために必要でない人を考えますところは、志賀高良、右に移りまして、自主的に管理する施設、
0:05:33	いうふうに判断をしました。
0:05:35	これが今回お示した性能施設等、その次台数の考え方に関するところ です。
0:05:44	1ページ目に戻っていただきまして、
0:05:47	第2パラになります、
0:05:50	この第二段階前半の安全確保の基本的な考え方というところにつきましては、先ほど申しあげました、
0:05:59	原子力災害を防止することというのが一つございまして、具体的には、燃料意見に集合しております使用済み燃料の冷却を継続すること。
0:06:11	使用済み燃料及び放射化したナトリウムからの方からの放射線被ばくの防止、緩和というところが、片括弧1における、
0:06:21	原子力災害の防止という観点でございます。
0:06:26	すいません、あと、あともう一つ、大規模損壊対応で使用布施設備につきましても、片括弧1でございます。
0:06:34	片括弧2番としまして、これから廃止措置を進めていくにおきましては、錯綜する作業の中で、安全を確保していかなければならないと。
0:06:45	ということで、効率的かつ合理的に作業計画するために、に必要なもの、これについても、性能施設であるというふうに考えてござい
0:06:57	さらに、第3としましては、廃止措置の工程を安全かつ確実に進めるために、S s Lでの遮へい体の取出しを行います、
0:07:07	これについても安全かつ確実に実施するという観点で、この3編が第二段階前半での安全確保の基本的な関係
0:07:21	したがいまして、この安全確保の基本的な考え方に沿って、第二段階の性能施設の位置材質というものを整理いたしますと、先ほどの図でご紹介した通り、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:07:34	原子力災害の防止におきまして、必要となる設備につきましては、第一段階と同じ台数といたします。1台数といたします。
0:07:47	排水の安全確保について、資源の効率的かつ効率的な配分を行うために、機能性能に必要な最低だ。
0:07:57	いうところを、
0:08:01	先ほど見ていただきました図中のグリーンの相磯氏の安全確保というところでの、
0:08:08	言いたい。
0:08:09	考えております。
0:08:12	第3としましては、リカバリープランと呼んでございましたが、
0:08:16	遮へい体等のとりあえず作業で、ナトリウムの純度が低下した場合に、設けますリカバリープラン、これに使用する設備は、第一段階と同じ台数と。
0:08:29	考えております。
0:08:31	安全それから、維持をどうしていくのかという考え方につきましては、この9、それからの通りで、
0:08:43	議論は一つ一つ、
0:08:46	よろしいですか。はい。
0:08:50	続きましてQ1-1でございますが、
0:08:54	廃止措置の安全確保に関わる性能施設の1台を、機能性能の必要最低限の台数
0:09:02	いうふうにした場合のメリットは何かという点でございます。
0:09:08	では磯Gの安全確保に関わる性能維持施設の台数を機能性能に必要な最低台数とすることによりまして、
0:09:17	定期事業者検査の中で、どの範囲を、を厳格に管理すべきかというところが明確になると考えております。
0:09:27	さらに、
0:09:29	実績管理する施設の準備が整い次第、会社に移行できるという観点においても、メリットだと考えており、
0:09:38	定期事業者検査を計画に管理すべきというところでございますが、米印で注釈をつけておりまして、
0:09:46	これまでの検査の実績の中で、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:09:50	コールドトラップの温度せよ機能をに対する検査を行ってございましたところ、2台あります、一次系のC Tブロアを検査対象としてございましたが、
0:10:02	そのうち、1台を自主管理するというようなことも、事例としてございましたので、そういった観点で、一体、
0:10:13	どの範囲を厳格に管理すべきかというものを、を今回明確にしておいた方が良く考えたところでございます。
0:10:28	次のページ4ページ目のQ2でございます。
0:10:33	前回の面談の中で議論になったところですが、今回の申請の中で、燃料下水の浄化設備について、
0:10:43	雑益を、を削除するように、
0:10:48	したという説明がございましたが、そういったものが今回の申請の中で、あるのか、もしもあるのであればきちっとすべてを説明してもらいたいというような処理でございました。
0:11:02	第6-1表の中で、維持台数の欄に範囲を限定したものが、この燃料池水のオーダー電気でございました。
0:11:12	したがって、そういったものを抽出した結果が下の表を、の飲料池水冷却浄化装置、それからI S A、計装設備の二つでございます。
0:11:26	この中で、
0:11:32	今、
0:11:33	燃料減衰のところにつきましては、前回、議論したところではありますけれども、
0:11:40	我々の考えといたしましては、次の5ページ目に、こういった図をですね、ございますが、
0:11:50	燃料池水の浄化装置というのは、図の右の方にあります、黄色の四角の中で、プレポートフィルターと、雑益というような二つのものを使って、
0:12:02	評価をするという構成にしております。
0:12:06	プレコートフィルタにつきましては、燃料域から出てきた水を、
0:12:12	全量を通してろ過脱塩をするもの。
0:12:17	さらに、プレロードフィルターから出てきた水を、4分の1だけ、脱塩器を通して脱線するというものでございましたので、
0:12:28	レポート側で-大指れるかも可能だというところで考えてございましたけれども、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:12:36	ここについては考え直したというところでございます。
0:12:41	本文中の表下に戻っていただきまして、4 ページ目でございます。
0:12:46	なお書きのところに記載した通り、
0:12:49	燃料や水冷却浄化装置につきましては、脱水機を使用しないため、しない運用に変更しようと考えてございましたけれども、
0:12:59	水室を確実に位置し、燃料体の被覆管の健全性に万全を期するという考え方のもと、第一段階と同様に、リーダー先期も応じるように変更するというふうに考えてございます。
0:13:15	※1 に注釈を飛ばしましたけれども、なぜ健全性。
0:13:20	2 万全を期すかというところにつきましては、これまでの説明の中で、してきておりますけれども、
0:13:30	燃料体を缶詰缶に入れずに、そのまま燃料域に一般するっていうふうに、
0:13:36	運用の仕方を変えてございますので、そういった観点で安定、
0:13:42	いうふうに考え直したところで、
0:13:47	最後、大木宇野さんでございますけれども、これも前回の説明の中でのお話でございますが、
0:13:55	一次循環ポンプの意味でセットというのは、第一段階の最初から不要というふうに見えるけれども、今回冷却が不要になったというふうに読めるので、どちらが正しいのかと。
0:14:09	それから、変更前の 6-1 条では、一次循環ポンプは既許認可通りとしていたけれども、本部というところの範囲、
0:14:19	これはポンプ本体なのか、州の連動だけなのを含むのか、NG セットであったりポニーモーターといったそういったところも含むのかと。
0:14:31	いう観点で、一体範囲なところがある。
0:14:34	いな質問がございました。
0:14:37	それから、一次週間ポンプで氏家 Head がもしも、その範囲に含まれないのであれば、
0:14:44	それについて、例えば、UPZ 民族とか、そういった記載にした方が明確ではないかというふうな質問をいただいております。
0:14:56	これにつきましては、A-3 に移りますが、6-1 表の中で、一次主循環ポンプの 1 機能というのは、ナトリウム、
0:15:06	基金とナトリウム酸化方式の二つの機能を持っております。
0:15:12	一方で、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:15:13	一次主循環ポンプのイミュニティ制度につきましては、出力運転中の一次主冷却系流量の制御に用いるものであって、主モーターに電源供給する、する設備であります。
0:15:26	この電源の量を可変しながら、流量を調整するという装置でござい。
0:15:33	したがいまして、先ほど申し上げました1自然館ポンプのナトリウムの保持であるとか、ナトリウムの酸化防止といった機能は、NGセットにはございませんので、
0:15:44	我々としては第6-1表に記載した1次主循環ポンプの方範囲には含まれていないというふうを考えてござい
0:15:54	なお書きのところににつきましては、他にも同様のものがないのかという観点で、整理したものでございますけれども、
0:16:02	性能維持施設等許認可、1機能の関係につきましては、
0:16:07	我々の画面の中で、事業者検査要領書整理表という次のページからの
0:16:15	たくさんの資料がそれでございますが、そういったところに詳細に整理してございまして、
0:16:22	今回の第6-1表の中で、性能維持施設の記載内容が、この整理表の記載内容と相違がないということを確認し、
0:16:32	A範囲についての妥当性、
0:16:35	を確認したところでの場合、
0:16:43	定期事業者検査要領書の整理表につきましては、
0:16:47	説明は割愛させていただきますけれども、何をどうチェックしたのかという観点で、
0:16:54	していただいております。
0:16:57	御説明については以上でございます。
0:17:00	はい。ご説明ありがとうございました。情報から質問コメント等ありましたらお願いします。
0:17:14	後ですけどすいません弓野さんなんですが、衛藤。
0:17:17	で、主冷却ポンプは、
0:17:22	この表でいうと何ページになりますか。
0:17:25	一井。
0:17:32	14ページ、14ページ。
0:17:36	4ページ。
0:17:37	一番上に分類番号で6って書いてあって、検査項目番号が61-1って書いてある。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:17:43	90 ページ、74 ページ、34 分の 27 条の 2 はですね。
0:17:55	6-1-1。
0:17:57	地域から順に見ていくと。
0:18:01	出てくる。
0:18:02	設置許可のところで、
0:18:05	ここで例えばですね、
0:18:08	真ん中ちょっと右の後任っていう欄があるかと思うんですけども、その欄を見てもらうと、国本安部の報道さんのことが書かれていて、
0:18:17	瞬間のことは特段触れられていて、
0:18:21	下座に電源を供給する AMG 生徒も、特には関係ないというふうに、
0:18:31	向こうにその記載があって判定基準っていう欄の該当のところを見ていただくと、
0:18:37	第 3 パラグラフ目に一次主循環ポンプポニーモータの運転状態に支障がないことっていう感じで基準になってますので、明確にポニーモータが対象だというふうにわかる。
0:18:49	はい。
0:18:52	あと参考ん視機能はどこですか。うん。
0:18:57	なんか方式のある形なの。
0:19:01	ちっちゃい一井で 18 ページ。
0:19:10	74 ページ、24 ページ、下からスタッフ、
0:19:15	あ、わかりましたありがとうございます。
0:19:33	すいません。
0:19:35	ここですたびたびすいません。
0:19:38	73 ページ 3 ページの 11-1 の、
0:19:43	米印で、
0:19:45	C T ブロア。
0:19:46	まあまあ 1 台故障してたときは、
0:19:50	アップしてて、検査期間内についてはこんなときに、
0:19:54	1 台だけの検査報告持って検査を完了してるって何かこれだけ見ると、
0:20:02	今の書きぶりでも同じような運用ができちゃうように読めちゃうんですけど。
0:20:07	どう考えるかです。
0:20:09	あと上でこうなったっていうのもあるので最初から 1 台あれば十分なんだから明確にしておけば、こういった時にも対応は角谷かなとは、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:20:19	考えますけれども、
0:21:02	これ、
0:21:03	私もしゃべっているんです。
0:21:11	基準。
0:21:12	名取伴講師機能っていうのは、
0:21:15	おそらく一致しない。
0:21:26	知事周遊環境部の松江横地と、
0:21:30	1分機能じゃない。
0:21:39	その辺の保持は、
0:21:42	そうですね。
0:21:44	ありますよね。はい。
0:21:47	15日もしますよね。
0:21:51	特に、本児は計画運転しないんだけど、はい。
0:21:56	氏家も充当した後に、
0:21:59	まず温度はかると。
0:22:01	取り出しか循環とか、そうですね。はい。その二つじゃないんだっけ、 何でここに何か防止って書いて、
0:22:10	70万。
0:22:17	これはだから、保持機能でいいでしょ。
0:22:24	今のご質問は、何かご質問なんか方式の違い。
0:22:29	いやここに参加募集かけてないだろう。えっとですね、とりあえず参加 方式の比嘉活性ガスである分がそういうふうにしてあるところになるん ですけど、実際あのなってるか抜かれてる時っていうのは、主循環ポン プ自体もバウンダリーの一部になりますので、そういう機能として、
0:22:45	これや、
0:22:46	すごいけど、なんかよくあって、おっしゃる通りだと思いますからね、 パッケージちょっと話題になったらコンドウフラップのね。はい。市田 壊れた話こんな感じじゃないんですよ。
0:22:59	違うよね。本来は御手洗西中。
0:23:02	すべてウチハシを、
0:23:04	1台こけて許してきてからわかったよって話で、本来は二次本当は、2 回引き続きだったっていう話。
0:23:13	それが今はもう時代が変わって、要求も下がったので、1歳でいいです かって言ったらいいですっていう話でしょ。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:23:22	それを、こんなこと書く必要ないじゃないですか。
0:23:27	ていうかね粘り皆さんのために、かなり
0:23:32	白いやわらかくカトウ削除してきた。なるほど。いや、
0:23:40	メリットメリットだから違う。やめてないから。
0:23:47	基本的にもうこれから廃止していくんだから、機能性の改訂台数ちょっと当たり前の話で、
0:23:55	その考え方は全然否定しないと思うんです。
0:23:58	それをウチハシてるですね。
0:24:00	それはもうよく考えて、必要な点数は何だったっけ、計画してってもらえれば、うちは多分了解できる。
0:24:08	それだけの話。
0:24:13	でいいですか。
0:24:17	お話おっしゃる通り、
0:24:22	樋口
0:24:26	そうですね。米印の注釈は、押さえ込みなところもあります。
0:24:33	ただ検査対象が1台になるってところで、限定できるっていう例としては、
0:24:40	そうですねこれは何回も話し合ってますんで、
0:24:44	昔は理解いると思ったんです。
0:24:47	で、今違うでしょ。はい。
0:24:56	もともとそのコールドトラップの温度制御機能というところは、ナトリウムの純化機能として持たせていたところなので、
0:25:04	その分ね。はい。はい。その中で、そのブローアとして、冷却するのが1台で十分だっていう
0:25:11	部分です。そうです。
0:25:15	すいません、余分なこと申し上げます。いや、違う。
0:25:19	そこで経験、
0:25:21	先生大丈夫。
0:25:23	変形これまで学術議会局、
0:25:28	1回目は有井。
0:25:31	考えた意味はヒアリングを逆に取り付けたときに、
0:25:37	台目のところは今、調査をしているんですけども、機器側に対しては保証がないというところまだわかってきていて次試運転をして、その辺を、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:25:47	を確認をとるという段階になっています。
0:25:51	原因は、
0:25:54	特定というところに入ってない。これ全部近くです。
0:26:00	そうですね、定期事業者検査の関係もあって、定期事業者検査ではそれを1台除外した上で検査を受けて合格をしたので、
0:26:08	この
0:26:10	位。
0:26:11	合格をしている期間については、そこに対して手を加えないと、必ず、
0:26:20	いうこと。いや
0:26:22	保障した原因調査ってすぐやるんじゃないですか。
0:26:25	それが何か今の定期主席さんの中にいるけど、
0:26:29	いや佐古さんもすごいご研究。
0:26:31	九州、そういう普通でね。
0:26:34	今、何か、
0:26:37	いや、危機的な異常がないところは確認できてるんですけど、原因は、木谷城間ではなく、
0:26:47	ファンにも特には一応はないんじゃない。
0:26:51	実際今回勉強した。
0:26:54	分解点検する前に来てまわしをしてみたんですけども特に引っかかりもないですし、綺麗に回るので、
0:27:04	ブロア等もお互いには特に院長、
0:27:08	うまく、
0:27:11	それをですねこれから系統に繋いで、その辺の原因調査をするという前段階でございます
0:27:18	三つを、
0:27:21	何か全部これ、21年の3月、
0:27:27	何でそれがそんなにどうか21年3月ってことしない。
0:27:32	キャンペーン。
0:27:35	ああいう対応をわかってるわけ。
0:27:39	キャンペーン。
0:27:40	前、
0:27:42	大丈夫。
0:27:43	そういうことです。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:27:46	機器機器自体が故障して、したわけではなくて、時自体がどうなってるのかっていうところを確認し、サーバトリップでトリップしてる。
0:27:57	一応安全側でトリップしてるので、どういった状況でっていうところはサービス部としては初めて、
0:28:04	スムーズ、
0:28:06	余るといってでもそのためにある。
0:28:09	普通なんていう産物さん。
0:28:12	もちろんそのところを追求してる所です。細井。はい。
0:28:17	はい。やってる。
0:28:19	それでちゃんとしてやってますって。
0:28:24	#NAME?
0:28:28	こういう数字をする場合には、
0:28:31	分解点検のマーケットの
0:28:35	原因はこうでしたっていうことではないか。
0:28:39	ぜひ、
0:28:40	苦情、はい。
0:28:42	終わりました。
0:28:45	さっき 20 っていうか、22 だったか、それは調べて確認して、はい。
0:28:51	でも今日や昨日じゃない。そうですね。はい。これはちょっと持ち合わせている。
0:28:59	僕は、
0:29:00	路線価あったか。
0:29:08	あ、すみません。
0:29:09	これでしょうけど、何かやっぱり壊れた後、
0:29:16	このやっぱりさっき言ってる。
0:29:19	そうですね。はい。
0:29:21	何か同じグローバルなんですけど、パート 10 分として何かこう、ちょっと、
0:29:27	多いじゃないけど、何か、
0:29:29	何かみたいのがあって、いや、特にはない。はい。
0:29:36	1 回目の時のアンギュラ軸受けの時は、そういったあれは経済は分解点検して、
0:29:44	下、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:29:49	1 回目のときも、その 2 回目のときも、
0:29:53	これで本当に大丈夫だろうかという、やろうね。
0:29:57	事故起きて、はい。
0:30:00	組み付けとかあったんで、
0:30:02	そういうのがあって、保育園下げると。
0:30:05	ちょっとね、ちゃんとしてくれと。
0:30:08	いうのは来てるから、そういう、
0:30:14	あと、1 月、4 ページ。はい。僕最初は、
0:30:19	やはりベース転送するという原子力
0:30:24	これを、これすべて含みます。
0:30:31	すべて一次系の余熱を全部含めてますんで、
0:30:36	だからもう、
0:30:38	ドレンしちゃったところが、ナトリウムがないと今後含まれているので、そこ、
0:30:43	ナトリウムがあるところだけに限定するというのでこれ書いてる。
0:30:48	はい。推進グループと。はい。有名なんですかっていう、そこだけ。今は磯野月に渡っています。そういうことになります。
0:30:59	そうです。はい。将来、
0:31:02	これ
0:31:04	なるほど。
0:31:05	失礼しました。それから具体的には、例えば技術能力とか、N S T e c いただいて、
0:31:10	その重点範囲だけやりますって言ったら、
0:31:15	月珪藻とね。
0:31:18	例えば、重点範囲と結びつかなくて、
0:31:22	そういうことがあるんで、この記載で悩んだのは、リカバリープランがありまして、その範囲も最重点する可能性があるんで、それで、
0:31:32	広目にとるように、例えば、重点範囲っていうか、
0:31:37	お貸しする力、
0:31:39	難しいことは、私も私もそれちょっと気になって、まずリカバリープラン。
0:31:45	これクレームと、はい。今充填されてる範囲
0:31:49	自分の力、そうそうリカバリープラン。
0:31:55	で使うときにどうするのかなってのは私も気になって、そこは、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:31:59	多分もうちょっとちゃんと書いた方がいいんじゃない。
0:32:08	担保評価するまでと同じですね。
0:32:12	ちょっと記載内容が不十分。
0:32:16	そうですね。それを、
0:32:17	それから、
0:32:19	はっきりと
0:32:21	はっきり、
0:32:23	これ、
0:32:24	役職のにお前、はっきり言いたくないんじゃない。
0:32:27	ここにはっきり書いてくれないと、僕は細かく、
0:32:33	それから日本はやりたくないっていう、
0:32:36	やりません。
0:32:39	割とちゃんと書いてある。
0:32:41	会議を作って、
0:32:42	それがE L、
0:32:45	もうはっきり書かなきゃいけない、よくわからないと。
0:32:50	自分たちの考え、
0:32:53	わかりました。
0:32:55	で、効果を今日はっきり差し替えて欲しい。
0:32:59	何をどこまでやる。
0:33:01	ここについては
0:33:03	ナトリウムの充填する範囲なので、先ほどおっしゃった原子炉容器、それからE V S Tは当然入ってますし、
0:33:14	ホームランには書いてますけども、リカバリープランで使うのは、一次系と充填ドレン系。
0:33:23	なんで書いてるので、そこは名取もある可能性があるんで、そういった形の固有名詞を書けば、明確なのかなと。
0:33:34	了解。
0:33:41	リカバリープランはとりあえずまだ早期使うところはそれって言いそうです。はい。
0:33:48	これ、原課の判断で申し上げます
0:33:51	遮へい体取出し期間中は何か悪くない対馬はい。
0:33:56	はい。
0:33:57	麻生所長。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:33:59	はい。
0:34:03	絶対けやっぱりなんて読み手が見てによって意味が変わっちゃうような、
0:34:08	たとえ、
0:34:09	良くない。
0:34:10	ここは、
0:34:12	実はこういうことなんですっていうのは、
0:34:15	極力、
0:34:17	いいですか。
0:34:33	はい。
0:34:34	あと、前期、
0:34:40	の、
0:34:41	考えないと、はい、おっしゃる通りだよね管監事が。
0:34:47	ここはシリーズを、
0:34:51	はっきり言って、主として、
0:34:55	これはメディウエルをしっかり管理しない。
0:35:01	我々も、燃料機周りが重要だって、この中でも言ってきましたけれども、このプレ構想と前期の関係についてはおっしゃる通り、重要だと言いつつも、少し、
0:35:12	すごくあるような考え方してますんで、そこは訂正させていただきます。
0:35:25	ウエノ。
0:35:27	3ページの2、
0:35:30	目減りしということで、
0:35:33	定期事業者検査で厳格に管理してっていう、
0:35:37	性能が明確に、
0:35:41	これ、台数だってことだ。
0:35:44	そうですね、性能問題。
0:35:47	そうです。はい。
0:35:48	といったときに、はいよ。予備、予備機があったときに、
0:35:55	予備1台壊れたら、予備機も、
0:35:59	性能実績があると。
0:36:05	対象は対象号機を指定するつもりがなくてここで言ってる、厳格に管理すべき性能というところは、言ってるのは、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:36:13	6-1 表に書いてある機能に対して、1 台の機器があれば、この木野線も満足できるっていうその
0:36:20	限界、合格ラインを明らかに
0:36:23	できると。
0:36:26	ちょっとあれを加えた場合、故障した場合、
0:36:31	このことをちょっと説明して欲しいと思ってる、
0:36:36	分まで運転してたものが、
0:36:39	故障したんですと。
0:36:41	そしたら、
0:36:42	予備機に、
0:36:44	切り替えると。
0:36:46	いうことになるんです。
0:36:49	あるのであれば、その予備というのは、
0:36:54	厳格に管理すべき対象じゃないですか。
0:36:58	そうですね。検査で必ず合格しなくちゃいけない。
0:37:01	そうですね、2 台以外を管理する場合、2 回中 1 台あれば機能を満足できるときに、
0:37:09	2 台とも合格しなくてはならないか。
0:37:12	1 台合格してれば性能上問題ないかっていう、その違いがあるので、
0:37:19	刀禰細貝のことを考えると、はい。
0:37:22	やっぱり
0:37:24	予備の方も、性能維持施設、
0:37:28	あるんじゃないですか。
0:37:30	保証した場合は、はい。
0:37:34	うん、だからそれは性能維持施設として、
0:37:38	しとくべきではないですか、っていうことなんですけど、答えられない。いや先ほどおっしゃったのは 1 台が 1 台施設で、機材に壊れたとか、
0:37:51	我々が 1 台っていうものは、もっともう、
0:37:54	その壊れても安全に影響することもないし、
0:37:58	解体スルー者は、
0:38:00	えっとね、ないということなんですから、別にその時間余裕もあるので、1 台でいいって言ってる。
0:38:08	すいません。ごめんなさい。これを外したものを、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:38:13	使えますよなんていう話は、それはあり得るかもしれないけど、基本は、
0:38:21	それをまず修理する。
0:38:25	修理して修理する時間も十分良い。
0:38:28	この安全に影響するものではないので余裕時間あります。
0:38:33	D 周囲 2 そ時間数であれば、代替するものを用意する。
0:38:40	1 台にしたいですっていうページ。
0:38:44	そうです。すみません。
0:38:46	私が先ほど申し上げたのは、
0:38:48	必ず故障した場合に古市大性能 J I S として、
0:38:52	管理する。
0:38:54	いうものではない。
0:38:56	それはあります。
0:38:57	利益は、そもそも今言ったように、代替の方法があるので、
0:39:03	ものが加えた時の復旧の仕方っていろいろあります。加えたものをそのまま
0:39:11	修理するっていうのもあるってのが一つですし、加えたものを新たにつけかえるっていうのも復旧の一つですし、その選択肢の一つで、
0:39:20	が、
0:39:21	今、
0:39:22	予備機というのはあまり適切じゃないのかもしれないですけども、そういったものは、
0:39:28	建設が持ってますんで、
0:39:30	それを活用することもあるという選択肢の一つ。
0:39:35	基本は、ヤマダ、
0:39:37	今言った通り、超えたものは直します。
0:39:40	直して使えば、
0:39:43	私申し上げたのは、
0:39:45	検査っていうのは、その長い一定検査の中で、性能 1 台必ず維持しますっていう
0:39:52	うたってる以上、その検査を合格するを得る上では、
0:39:56	0 台だっていう状態では検査を終えられないので、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:40:00	その当たるときに初めて、その予備機と呼ばれてるものを検査として使わなくちゃいけないっていう状態になった場合は今ウチハシ桃井申し上げた選択肢の中で対応します。
0:40:13	そういう意味で、故障したものを深尾君。
0:40:17	だから、そういう考え方してるけどあれね、これトラックこれ加えてください。はい。
0:40:22	そうですねだから今その構造は、
0:40:26	グループワーク的に、
0:40:28	はい。はい。
0:40:30	でも、難しい。
0:40:32	はっきりそういう、
0:40:34	隠してもいいって、ほったらかしてはいないんですねうちじゃあ一番違和感は、日本の会社前半は、僕はそうなんです。
0:40:44	小字直すんです。佐瀬理事。
0:40:47	時間あるから、記載でいいです。
0:40:49	小石委員。はい。
0:40:51	だから、これは施設として、
0:40:55	その間、
0:40:56	聞いてない。
0:40:57	これ確認できれば1年に1ですか。
0:41:00	皆さん言ってるのは、もううちは自分たちで、
0:41:03	次が日中しかメンテナンスしています。
0:41:06	それを使えますっていう。
0:41:08	僕はちょっと違和感。
0:41:12	だから、製造税地制の施設でないものが、ある日突然製造時になるって聞く。
0:41:19	検査されていけばいいんでしょ。
0:41:23	が違うんじゃないかというふうに、
0:41:28	専門施設とそういうふうになって、
0:41:30	必要だからいいんでしょう。
0:41:32	渡邊イメージアップ推進計算です。
0:41:36	そういう持ってって、
0:41:39	それさっき、
0:41:41	やってない。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:41:43	ずっと自分たちでやったものをやっぱり整理してです。
0:41:49	違う。
0:41:50	ちょっとね、今営業震災、
0:41:55	現象関係。
0:41:58	一覧。
0:42:01	号機の指定が必要ということ。
0:42:05	ゼロリセット
0:42:07	ので、
0:42:09	特定で具体的ですよ。
0:42:12	いや、この辺がちょっと明示台数、私の考えはね。台数は、最初、最低台数。
0:42:21	でいいと思ってます。各台数は、ただし、
0:42:25	今言ったように、B号機及びとして、性能維持施設になるのであれば、B号機も含めて、性能維持施設として管理してください。
0:42:35	そうすると全然ない。だからさ、いいですよ。再指定台数は1台かけるんです。はい。はい。だから経済浄水場廃止。
0:42:46	いいんですよ。もうB号機は使わないって判断すれば、
0:42:50	外せばいい。
0:42:53	使わないんだから、もう使うのであれば、性能維持施設と同じように維持管理する。
0:43:02	だからここで言ってる、今の状態、本当ですね、今のコールドトラップフロアの、
0:43:09	5期5期はもう保障して使わないって判断したのであれば、
0:43:15	まずいんです次の施設から外せ外してもらっていいんです。
0:43:18	B号機で維持してくんですと。
0:43:21	具体的に号機が決定され、
0:43:25	号機を特定するってよりも、必要台数は最低台数を変えて、性能維持施設のどれですかって言ったときに、これです誤記なのかB号機なのかってというのが、両方なのかってというのが明確になると。
0:43:40	A号機を廃止する聞いたのであればもうA号機は廃止していいと。
0:43:51	廃止すると決めたものに対しては、メンテをしてまた再使用みたいなことはやるわけではなくて、はい。廃止するといったものはもう1生涯ありません。それは廃棄にまわしますっていうのであれば、あれだけども、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:44:06	そこに対してまた復活させますみたいなことになるからややこしくなっちゃうんだっていう話。そうですねはい。はい。梅津さんはその間、
0:44:15	素行であればあれかな。復活するものは性能維持施設としてくださいと、実質上はされて、
0:44:22	2台、そういう数値管理するのは新井田井川ですけど、最低台数は行きたい。
0:44:33	それで、算定台数を守ればいいんだから、2台じゃなくて1台にしてもいいんですよ。
0:44:40	それは、
0:44:41	こちらの要求ですと、比留間です。
0:44:44	ごめんわかんない。日本語と英語だったら要求なのか推奨なのか、どっちか。
0:44:50	うちにこれを廃止していくんだから、
0:44:53	お金は開いていかなきゃいけないでしょ、実際に。
0:44:56	こういう、
0:44:57	自分にはどんどん減らしましょうね。
0:45:00	はい。
0:45:01	そうです。それじゃ、今まで研究台数も合計10台パターンを9台にした。
0:45:08	結局、
0:45:09	いや、多分、機構としては、急に多分そういう方向で一旦だろうけど、
0:45:14	都合で、正直に頭重大で中断しておきたいと。
0:45:19	そこは今言うてるのは、
0:45:22	だから、それは向こうが言ってきてうちがいい悪いっていう判断するかもしれない。
0:45:26	うちの方から、そしたらって話ね。
0:45:32	それはそりゃそうですね。
0:45:35	自主管理の範囲のところは、市側にお任せいただいて、必要されていたりすると何、何代なんだっていうところが、
0:45:44	規制側からの
0:45:46	管理すべき対象かなあと。
0:45:50	それは、
0:45:53	プラスOK。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:45:55	期間は、
0:45:57	基本的な性能を維持してるとですか。
0:46:01	それで切り替わる。
0:46:05	私もそこは上野さんと違ってちょっと違和感がない。だからこそ私も一緒にいいかBかをはっきりしてください。変えるのであれば、両方嫌だからそれは1すればいいか悪いかって話が先にある。
0:46:18	それをやっていいんですか悪いですか。
0:46:23	支給しない。
0:46:29	本来の性能に施設として管理してるっていうのはそんなもんですかね。
0:46:34	だって全部見て、監視系に加えるって話し言葉に。
0:46:40	これたら自分たちで実際に検査して、
0:46:44	2000年ください。
0:46:46	例えば、
0:46:50	むしろ、
0:46:51	ちゃんと射的やってるんです。それで、そう思う。
0:46:56	そういう背景があってせつかく、
0:47:02	事業者検査を受ける段においては、当然検査を受ける対象が特定しますので、そこであれば、この号機が
0:47:11	管理すべき対象だというのは明確にはなりますので、その検査をどう受けるかというの、申請させていただきますので、
0:47:20	ちょっと配置計画の段階で想像すべきなのか、もう少し別の方法があるのかというのは、考えられるかなと。
0:47:30	だからこの申請中で、
0:47:34	必要されていないと書いてないけど、
0:47:36	左号機は徹底して進展するかどうか分からないと。
0:47:41	都市計画の変更として、動きを特定するかしないかというところなんです。
0:47:49	それはもうちょっと考え方をはっきりさせたい。
0:47:52	自主点検といったようなんですか。
0:47:55	すいません。どういう、どういう意味ですか。
0:47:59	それが、
0:48:01	清野伊勢須賀Aが、
0:48:05	神戸岡氏に入れろと。
0:48:09	台数だけの特定では足りないっていう、おっしゃってる。
0:48:13	僕はそこまで、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:48:15	なるほど、そのぐらいに、これ、ごめんなさい。
0:48:20	どこ。
0:48:22	実習管理施設、はい。自主管理施設、間接
0:48:30	2 ページ目のところで、フローで書きましたけれども、主幹施設というものの中には、当然廃棄物もございますので、そういったものをひっくるめて、
0:48:40	牧規制の規制を受ける対象とそうでないものっていうふうな仕分けにして、
0:48:45	ここでは、性能維持施設の定義なんですか。はい。だから、
0:48:52	規則で死んだね。うん。合意する性能維持すべき施設が、はい。
0:48:59	はい、そうは言ってるわけ。はい。設工認対象案件がない。
0:49:05	そういったものはね、自主管理施設っていう数字わかる
0:49:10	今回外した方が、副主幹。
0:49:14	これがもっと複雑するかどうかって言われた。
0:49:19	ちょっと、
0:49:26	論点がさ、深津かしないかによって考え方が変わって、もうそのまま出ますというたら、わかりやすい考え方だけれども、検査さえ受けてれば、ころっとひっくり返って違う綺麗っていうのは、
0:49:41	キーに感じるという、もう、
0:49:47	私、
0:49:49	どうぞ。
0:49:51	すみません。
0:49:53	垣内ですけれども。
0:49:55	はいお願いします。
0:49:58	梅田さんがおっしゃってる、性能維持施設として管理して欲しいという、というのは、
0:50:09	定期事業者検査も受けるとおっしゃってることでしょうか。知事、それとは違うというふうに理解してるんですけども。
0:50:22	ん。
0:50:23	定期制の移設は定期事業者検査を、
0:50:31	性能維持施設として管理して欲しいとおっしゃいましたよね。
0:50:37	最低台数 1 台はアグリーだけれども、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:50:41	それでないものについても、性能維持施設として管理して欲しいとおっしゃいましたよね。そうですねだから定期事業者検査を受けて干場定期事業者検査は、
0:50:53	1台で受検するけれども、
0:50:58	バックアップとして使うものは、定期事業者検査を受けなくてもいいとおっしゃっているのか。
0:51:05	最低が1台、最低台数が1台としてもいても、定期事業者検査としては2台受けろとおっしゃっているのか、どちらでしょうか。
0:51:16	そこはちょっと今ここでは言えないんですが、復活させることができる状態にしておいてくれるっていうことでいいですか。
0:51:26	そうであれば、
0:51:31	鶴がそこに出てくる人たちも、それはアグリーなんじゃないですか。
0:51:38	結局、
0:51:39	性能維持施設として維持するということはもしバックアップとして使うのであれば、
0:51:46	保全プログラムなり何なりで、妥当な点検を維持維持をするわけで、
0:51:52	そうし、それもしないものをいきなり、片方が故障したからと言って、こちらを使いましたってことは溢水はないわけですね。
0:52:04	もちろんそうです。
0:52:07	うん。
0:52:08	それはウチハシさんが作った、
0:52:12	フローの中に入っているんじゃないですか。
0:52:15	それだったら、台数が自主的に専用自説として同等の点検をしてるするわけですよ。
0:52:23	だからそれだったら財政の、
0:52:26	今ちょっと我々誤認があったのはこの6-1章の中に記載する、維持台数はその性能維持施設のすべてを書くというようなイメージでちょっと整理をしていたので、
0:52:37	性能移設が2台ある中で維持台数を1台って、
0:52:41	書くことが可能なのかわかって言うのを少しちょっと認識が違った部分は確かにある。
0:52:49	なので検査は当然、
0:52:51	予備品的なもので良い、自主を管理しようとしているものについても、
0:52:56	不測の事態を想定して提示を受けるかもしれませんが、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:53:00	そういった場合は滞納施設の管理不備湿気っていうならそれは議題になるんでしょうけども、
0:53:06	それを最低必要台数1台と、
0:53:09	夜、
0:53:10	というのが可能というのは今日、今、理解しました。
0:53:15	だからそれで、定期事業者検査を受検して、
0:53:19	維持するわけですよ。
0:53:23	じゃあ、必要な性能は何ですかと聞かれたら、
0:53:27	はい、武さん聞いていい。
0:53:29	じゃ何で今回いるんですと答えて、それがちゃんと維持されてることを書くんですよ。
0:53:36	だから、
0:53:38	なんで細かくなっている。
0:53:40	わざわざ減らして、
0:53:47	渡瀬委員。
0:53:49	はい。竹内さん。
0:53:51	僕、こちらが、
0:53:54	はい。いろんな選択肢のあるうち、
0:53:59	代替の選択肢を使うのか、そのまま放っておくのか、それ、それでも故障しても、少しワイアの時機能として維持はした方がいいよねと思えば、
0:54:10	バックアップの機器を点検しておい、自主的に点検しておいて、こちらにこうしますというような運用ができるので、幅が広がるじゃないですか。
0:54:23	バックアップって使いたいんで、全部リストアップしてください。
0:54:29	何があるんですか。
0:54:30	そんなんでは自信のないような申請するんだったらね。
0:54:34	地震の審査してくださいよ。
0:54:37	そんな曖昧な部分だったら、
0:54:40	自信がないというよりも、
0:54:42	自信がないというよりも、
0:54:44	最低限、
0:54:47	維持するということは死守します。
0:54:51	いや今度リストアップしてくれと聞きますよ佐橋。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:54:57	何がある。バックアップしたやつは、
0:55:00	今回減らそうとしてる。
0:55:02	ものがありますけれども、それが1から2、2から1にするんだっ たら、そのへらさの1台が、今武さんおっしゃって、バックアップな ので、全部欲しいけど各位、今、今回の申請で、
0:55:15	刀禰工務課でも忘れたけど、
0:55:19	今回申請で減らすってものは全部バックアップで残したいんですか。
0:55:23	一旦はそうです。
0:55:25	本当はその他の安い出さなきゃいけない
0:55:29	行政、研究するんだったら買わないと。
0:55:32	でも6章は、
0:55:34	点検しようとした。
0:55:36	そうだよな。
0:55:40	今回唯一減らそうとしてるのがあのエリアセンターの代表平瀬谷津が ありましたけど、あそこは、
0:55:47	完全に減らすエリアははい。はい。若干違いますね。はいわかりまし た。
0:56:02	というわけで、すいません。上野さんと僕はもう、
0:56:06	中で話したときに、もう1人別の方と、
0:56:09	ちょっとね、皆さん違ったので、
0:56:11	そういうのをちょっとこう画面が言ってるんですけど。
0:56:14	こちらの方も、これをどう受け取るかって言ったのは、
0:56:18	もうこんなじゃなくて、やっぱりちゃんと考えてこう変えていかな きゃいけないと思うんで、
0:56:23	もう今日繰り返したらどうですか。
0:56:26	これはやっぱり基本的にはね、台数をふやすってのは方向性としては OKだろうなんだけど、今後の考え方ね。
0:56:34	自主点検するってのはどういう意味ですかってやっぱり聞いて、
0:56:38	うちらとしてはそれはいい悪いって言ったら言わなきゃいけない。
0:56:42	逆にそういうのを曖昧にしておいて、別のところでね、違和感が出 たりするもので、
0:56:49	僕らでいなくなったらまた話変わっちゃうかもしれないけど、
0:56:53	なるべく今そういう話です。
0:56:56	まずから、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:56:57	こんなことしないです。
0:57:00	そんな時田宮さん言ったみたいに、
0:57:03	バックアップでやりたいんですっていうんだったら、そういう方向で行きたいですってさ、ちょっと基準を説明してもらって、
0:57:09	具体的にはこういうんですって言ってもらったら、医者も無理否定しないかもしれない
0:57:14	ただ違和感があるっていうのは、
0:57:16	整備っていう、こういうもんだらう。
0:57:19	でも急に自主ってやって、
0:57:21	みたいなことやってそういう、ひっくり返るんですか、ちょっと古いなコメントしてよかった。
0:57:30	だけど
0:57:31	僕、植田さんが偉いから、
0:57:33	植田さんが俺がこうするって言ったら、これ以上下がらない。
0:57:36	どうぞ、大丈夫。
0:57:41	ただ、いろんなもうちょっとこういう話は、
0:57:44	多分この黒須の場じゃなくてちゃんと答弁やった方がいいよねって思っ て。
0:57:56	今言った話も、
0:57:57	一通り公開で、
0:57:59	ただ早く認可しなきゃいけないからこれはさっさとやっちゃう。
0:58:05	そうやな。
0:58:07	この間の面談時も言いましたけど、まだ事実関係の整理として、
0:58:14	今どういう金融界でどういう挨拶がどういうふうになって、
0:58:19	予備機として位置づけるんで、テストングをスタートしてこういうもの があって、それぞれこの台数があつたものがこうに対する違いじゃな くて、
0:58:30	その方の時代は、主幹李三島をちょっと、
0:58:35	あの表でもらってるっていう感じで、
0:58:41	そういうときに、だからこの自主管理っていうことじゃなくて、これは どういう意味合いですよっていったものを3で書いてく。
0:58:49	これがいいんじゃない。
0:58:50	あそこでちょっと我々もちょっと知りたいのは、自動切替みたいなもの があれば、そういうところも考え方とおっしゃるかもしれないので、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:58:59	はい。ちょっともう自動で切り替わるものとか、そういう指導で、むしろ新しいと思うんですけども、
0:59:09	そういうわざわざ事業者としてどういう利用を考えているのかを聞いたわけですか。
0:59:16	それで、
0:59:20	いや、ここは変わらんと説明した方がいいと前回ご説明して、一緒にしょ、今言ってるの。
0:59:29	別紙1のところですね、台数がどう変わって、それに対して、なぜ変えられるのか、説明したつもりではそれを説明いただいたんですけど、
0:59:42	もうちょっとこのさっきの運用として考えられたのは本当に予備機で、鉄道で切り替えるものがあるのか、自動で切りかわってバックアップ自動で言ってるものがあるのか、そこら辺の運用も含めて回答してくれっていう話でして、そういうような、
1:00:02	皆さんに着手してるものと、自動でこう切りかわるものです。違いというのはですね、どういう観点で、
1:00:14	木村御手洗という感じしないんですねそういう一生懸命観点は、計画的に家設計上、言うと思うんですけど、
1:00:34	今の深見棚橋さん、伊佐。
1:00:37	李はできない。
1:00:38	この間ここでいくつか削減するといったものについては、話していくと、全部ここ、自主管理施設としますって言ってんだよね。
1:00:49	だけど、この自主管理施設としたものについては、これまで通り、保守管理をして、定期事業者検査を受けておいて、
1:00:59	何かがあったら、場合によってはそれを性能実績として使うと、こういうことも、今後の判断の中に残しておきたいと、いうふうに我々言ってるでしょ。はい。僕はそれを否定されてるんすよね。そう。それ否定されてるんですか。
1:01:15	もう、それが、もう駄目だとおっしゃるのであれば、それはそれで、どこにするか。
1:01:25	自主責任管理する施設って、うん。ごめん。多分前回今回のここに書いてあるじゃないかと言って欲しい。
1:01:47	僕らはそういう面もない。
1:01:53	で、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:01:55	これ、ちょっとそれそうですねはい。値引きだというふうに聞こえました。
1:02:03	曖昧だから。そうですね。だから、今まで言われて、多分、たとえと最初にやっていくと、
1:02:10	R C W Sのね、Cポンプ三つありますけど、そのうちの一つを、この自主管理施設に落とそうと我々は思ってます。
1:02:19	だけど、場合によっては、そういった生の移設ものすごく思ってるんですけども、一番それがよくないということによって動かない。そうですね。なんで場合によっては出るよ。
1:02:30	ちゃんと契約ないだろう。
1:02:36	30 予定。
1:02:37	何となくね、ちょっと聞いてるとね。
1:02:40	転勤自信がない。うん。これ
1:02:45	菱田リーダーもそうですね。今日もさっきは、我々としては、我々としては、私としては、
1:03:00	原子力災害の防止のために行って農地するのか、廃止措置の安全確保のために維持するのか、のうちとして安全確保のために維持するといったものに対して、
1:03:12	維持管理の仕方の合理化をしたいというふうに考えているんですけども、それがすべてであれば、そんなんわかったと言えない米山言いにくいのは、
1:03:31	ごめんなさい。
1:03:33	でね、なので、そういうことであれば点検維持については、当面変わりません。確かにその通りです。それはそういう運用しようと思ってますから、
1:03:47	どうするこれ、今ここでくれジョウじゃない。もうなので、いや、この方向性ではうんと言えないということであれば、それはそれで私持ち帰って、綺麗にするかは考えて帰って、
1:04:01	それで僕らの公開がずっとだから、こういう話を本来公開しなきゃいけないんで、そうですねこのぐらい時間ができればよくて、本当はこうやって、我々としてはですね、ちょっと私としては、
1:04:12	5回でした後、間に合うのかってというのが一番心配なので、なかなか公開するタイミング難しいなと思って、その辺も含めて、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:04:23	持ち帰ってどのタイミングでこの話を改めてするかっていうのは、今回持ち帰るかなと今私は個人的には思ってますけど。
1:04:32	おっしゃられるように、廃措置を適切に進めたいというふうな中で、こういう運用を少し我々としては、
1:04:41	こちらの方がいいんじゃないかなと思ってたんですけども、
1:04:44	先ほど田附の話と同じように、
1:04:47	少々わかりにくいところある。
1:04:50	いうところであれば、それは我々として考える余地がまだあるかなという。
1:04:55	で、今日はこのご質問に対する回答という形でお持ちしたのは、その辺の方向性が決まらなないと、これをたくさんいっぱい作っても仕方がないかなと思って、
1:05:07	その辺今したいと思ってました。
1:05:10	今の話といっても、今後のスケジュールも踏まえて、
1:05:13	我々として、
1:05:15	どうすべきかというのを改めて持ち帰ってやらせていただくのは、この後、
1:05:24	浅田支社長さんが、そここのところの曖昧さとか明確でないっていうところ。
1:05:33	このままであれば受け入れられないっていうところは、よく理解いたしましたので、それを踏まえて、
1:05:42	従来通りの考え方にするということも視野に入れて対応したいと思っています。
1:05:49	どうぞ、加藤さん。
1:05:54	従来通りの書き方で、言ってしまって書けば、
1:06:00	間違いなく藤達に変更しないですか。だから、その減らすっていうことについて、ちゃこういう熱い思いがあって、こういうことで、
1:06:12	コストが削減できるからぜひやらせてくださいってことであれば、よろしいんじゃないですか。細田。
1:06:18	こうしろね起こすとよね、連携はしようと思ってますか。
1:06:21	じゃコストじゃなかったらじゃあ何でやるんですから、我々のモーメントはここに書いてあったり、現時点でいえるのは、管理の仕方の話だけど、
1:06:33	この後の話としては廃止という話があるかもしれない。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:06:39	むしろ規制側としては、ぜひ保護できない。
1:06:43	表示内容は決めた。
1:06:45	ウワー台数がいらっちゃって、廃止するというか、細井さんと、
1:06:50	皆さん話したあれなんか、はい。
1:06:54	発言していくっていう。
1:06:55	ねえ。うちが希望の方減らしてんじゃないか。そうですね。はい。大和さん、その中の話の一つとして、検査を合理的にという話もあったので、だから、
1:07:07	印象だけ言うと、信頼なく、
1:07:11	この台数も、
1:07:13	実は、
1:07:14	心がないから、これ出てきた。
1:07:17	そういう言い方でされてしまうとそうではないけど、基本的にはなくても大丈夫ですというのはこの中にはいるけれども、選択肢の一つとして予備があったら、
1:07:29	いろんな包括が取れるなっていうふうには、
1:07:33	健全にして、
1:07:36	本庄ですけど、
1:07:38	どうぞ。
1:07:40	よろしいですか。はい。すいません。
1:07:45	ちょっと同じ話が繰り返されつつあったので少し割り込ませていただいて申し訳ございません。
1:07:50	今回、厚いドームの方からお考え基本的な考え方ということでご説明いたしましたけども、本日も議論いただいたように、
1:08:02	N R Aさんの方からの印象というところも、率直なところよく理解できるところばかりだと思っています。
1:08:14	ただ我々今回、最低必要台数というのをきちっと書くという機会をましたので、その考え方っていうのは、整理をしたつもりでございましたが、
1:08:27	いろいろとまだまだもう少し議論を重ねる必要があるんだというのも、よく実感として持ちましたので、こういう事例のですね変更認可申請を出させていただく前に、論点としてやってこなかった。
1:08:44	なので、ごく限られた時間の中で、ディスカッションさせていただいてるというところは、まだまだもう少し議論を重ねる必要があるというそういうことなんだろうなというふうに、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:08:54	考えますので、私どもとしましては、先ほどからそちらの元のメンバーが申しますように、点検費が大きく下がるだとか、検査の対象を激減させるとか、そういったことを、
1:09:08	特にありませんので、そこに固執してですね、今回の変更認可申請のスケジュールとかをですね、長引かせるというのは、私どもとしては、望ま少ない方向だと。
1:09:22	一般的思っております。で、もう少しこのご意見についてはですね、検査等の絡みもございますので、しっかりと現地の検査官の方も含めてしっかりとご議論をさせていただいて、
1:09:37	市の考え方をもう少し整理をしていきたいかなというふうに考えております。そういう意味で、先ほどからジョウが1、一旦持ち帰りという発言を、
1:09:49	をしてるといふふうに考えておりますので、引き続きしっかりとゴキノウ本日については、協議会とは一体切り離させていただいて、ご議論を続けさせていただければなと思っておりますけども、
1:10:02	よろしいでしょうかね。
1:10:06	起案してってことは市田入沢はないってことですか。
1:10:11	というのも、今ちょっとこの場でもうね。そうですね。取り下げっていうのは、私としては結構しっかりやってきたつもりがあるので、下げられないんですけども、やったんでしょ。
1:10:27	だから、いないと減らすんでしょ。
1:10:30	減らしたいと思うんだから減らしてもいいじゃないですか、こっちは。
1:10:34	で、何で中途半端に残るのって聞いている。
1:10:38	ちゃんと検討やったんだとすれば、ちゃんと決まってやってないんですかって言っちゃう。
1:10:44	何が見れるっていうのが実際僕ようわからんですよ。
1:10:47	時間余裕もあるし直せばいいんだらうっていう話。
1:10:52	内海というと、
1:10:54	電気壊れるかもしれないけど、何かそんなこと。
1:10:59	いや、そういうのがないでちゃんと点検やればいいじゃないですか。ちゃんと研究やるって、いやいいじゃん。
1:11:05	なぜそう言わないの。
1:11:08	このくらいのことで判断しないことが、
1:11:19	偏見自身がないんです。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:11:22	いや、点検には自信がないわけじゃないし、
1:11:26	しっかり管理すべきところに対してはしっかり管理をする、点検をする金とするってのは、今回の中島会長、
1:11:33	他方で、
1:11:36	万が一というところも考えておかないと、リカバリープランも一緒ですけども、何で僕が言ってください配りよね、事情があるから。
1:11:43	S s - N ってこれまでやったことないんやったら、やっぱりカバイーやってくれてってこと抜きしたんです。
1:11:50	でも他は僕は違うでしょ。
1:11:52	いや、それはね実際点検実績もあるし、やってきたんでしょ。そうでもういらぬからかを減らすんでしょ。
1:12:00	何か自信ない。
1:12:02	規制の方からだから、
1:12:06	外したもののね。
1:12:07	連携してくれはった結城さん。
1:12:10	仙波。
1:12:11	その要求する方がおかしくて、それにかわる手法をし、
1:12:15	/
1:12:17	会ってもらう。
1:12:19	これまで必ずやれって、じゃあ転籍出すわけです。
1:12:22	これちょっと、はい。
1:12:26	ただ私ども、検査担当してるんですけど、検査の面で、すごく違和感があったところがあって、考え可能性として考えられるのは、我々の検査では、定員施設に対してすべて検査をして、その合格をもって期間、
1:12:40	いう大原則のもとでやっておりますけれども、
1:12:43	フロアの案件のような不測の事態によって、その性能移設1台が検査に合格できないとなった場合に、
1:12:51	それなしで、機能性能を満足するんだけど、それなしで、その期間を終えるというのは、どうしても違和感があって、違和感がおかしくて、はい。
1:13:02	普通ね、本当に研修を受けしようと思ったら、そんなこと言わないよね。
1:13:07	ねえ。維持しなきゃいけないものを維持して検査合格して、みんなこれ必死にやってそれから想定するわけです。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:13:14	根井なんでしょ。はい。
1:13:17	何でこのコールドチャートでほったらかして、
1:13:19	その件はみんなそういうこと言ってるんすよ。はい。
1:13:24	じゃあ、今話に入ったけど、転勤やるのはやめちゃいけない。
1:13:28	検査だったら受けなきゃいけないでしょ。
1:13:30	それで提示検討すんでしょ。当たり前の話は、
1:13:34	それは
1:13:36	うまくすり抜けて、
1:13:38	通すために両方やってるって教え、これはおかしいって言ってるんだよ。
1:13:45	減収補填するというその言わない。
1:13:49	実際、
1:13:50	むしろこれを取らない、一緒には、
1:13:54	そんなことないけど1点検層だろう。
1:13:58	そうですね、これはだからこっち側のやつはそうですね。うん。
1:14:07	減らせと。
1:14:08	いろんな意見はどうでしょう。はい。寺下物を減らした上でね、日程もみんなセールスになるんだろ。
1:14:15	でも性能維持なっちゃったらその下はないけど、全部しなきゃいけない。
1:14:20	内野。
1:14:22	でもバックアップはないということすんだけど、
1:14:25	それをちゃんと税務して点検やって、検査を受けて合格させるという、
1:14:32	鋸崎しない。
1:14:41	いや、完全にいらなくなった状態でしかさ、台数の削減はできないっておっしゃってるっていう。いや、そんなことは答え返ってきた人は、
1:14:51	もういい、いいよ。
1:14:53	いや、駄目だ。
1:14:58	結果わかるって書いている。
1:15:02	を、
1:15:07	まず検討する。
1:15:09	やると。
1:15:15	ちょっと私言い過ぎたかもしれないですけど、今おっしゃってる有吉さんの言ってることが、どこに線があるのかを伺いたくて、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:15:26	この図はないと。
1:15:28	上げると。
1:15:32	同じこと言ってるから、皆さんよく安心した。
1:15:37	工事部っていう持ってきたその話は、
1:15:56	ちょっとつけました。
1:15:59	結構ね。はい。わかりました。田口ですけども、繰り返しになりますけれども、
1:16:08	規制庁さんの意見も踏まえて、これどうするかってのは、ちょっと内部的にもう1回議論して、ご回答いたします。
1:16:18	この場ではこれ以上はちょっと、
1:16:21	堂々めぐりになるのでやめません。
1:16:24	そうですね。はい、わかりました。じゃあちょっとこの資料1については、一旦持ち帰って、また改めて、岩瀬です。はい。
1:16:32	こちらのわかりました。
1:16:36	よろしくお願いします。
1:16:38	もう一つの議題の方に書いていただいています。はい。説明上の基準の件につきまして、
1:16:46	藤さんの方が、
1:16:48	施設運用上の基準について減少機構ゴトウ君の方から説明させていただきます。
1:16:53	前回コメントのありました通り、ナトリウム漏えいに関するところ。続きまして、資料をめくります。2ページ目のところになります。
1:17:04	2ページ目のところの(3)のところと、4ページ目のところの、(6)のところの対象になります。
1:17:12	(3) 読ませていただきますけども、放射線等にも保有する機器、配管を収納する部屋の酸素濃度について規定しているところです。
1:17:23	こちらについては、第一段階のところの記載ですけどもナトリウムを保有する炉心上に燃料が貯蔵された状態であり、一次冷却材であるナトリウム漏えい時における、ここはさらっと
1:17:37	書いたらどうだというご意見もございましたのでナトリウムの化学反応及び燃焼抑制のため、ナトリウムを保有する機器、配管を収納する青田酸素濃度とすることを、施設運用常務、
1:17:48	基準として規定している旨記載させていただきました。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:17:51	第2段階においては、燃料体取出し作業の完了に伴い、炉心等からのすべての燃料が取り出され燃料池に貯蔵されたことにより、
1:18:02	化学的に活性なナトリウムと燃料が共存するリスクが解消してナトリウム漏えいが燃料に影響を与えないことから、なとりも保有する機器配管を収納する矢野さん同施設運用上の基準としては規定しない。
1:18:16	なお書き以降についてはナトリウム漏えいのD I Sリスクが低減されたことを記載しております。
1:18:23	N F L で準ポニーモータで原子炉容器内のナトリウムを循環させておりましたが、第2段階では、ナトリウム迷宮をS s Lとして一次冷却系Cループを、からシール部を全然状態として、
1:18:39	これにより、原子炉容器はナトリウムも静的な状態で保持する、貯蔵槽と同様となり、ナトリウム漏えいリスクは十分に低減される。
1:18:49	しかしながら、廃止措置段階においても原子炉容器なっており任せず、余裕状態を維持すること。
1:18:56	ナトリウムを危険物及び放射性物質として管理を継続することからQ M Sに規定する旨を記載しております。
1:19:07	(6)のところになります。4ページ目に行きますけども、こちらの方もナトリウム漏えいリスクについて提言されたことを、先ほどと同様に記載させていただき、
1:19:20	改定箇所は以上、
1:19:26	はいちょっと説明ありがとうございました。
1:19:33	何か規制庁ありますか。
1:19:35	(3)の記載は、はい。
1:19:38	わかりやすかったんじゃないかな。
1:19:58	(3)に、大垣のところ業務。
1:20:03	2に、当時佐瀬。
1:20:10	第二段階をと
1:20:12	第二段階は名取植木をS s LとしてAからCループをドレン状態とし、
1:20:19	このウォーターによるナトリウム循環は、
1:20:23	ドレンされてれば循環はしないので、されていればって言うけど、はい。
1:20:29	それウォーターによる停止という循環はすぐするんでしょ、Cしないですしね。
1:20:36	主な施設設計は、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:20:40	循環水というか、受
1:20:42	循環するような、
1:20:44	状態じゃない状態じゃないと記載さしてもらってるんですけど、AからCループに入ってAからCループの中にここにモーターがA B Cでございいますので、
1:20:54	それを自体をドレンしてますので、循環はさせてないっていう所。
1:20:59	わかるかなと思ってきたりして、
1:21:09	表現がちょっといいですけど、
1:21:13	後にウォーター使うんです。
1:21:15	すいません。
1:21:17	第二段階は、
1:21:18	はい。
1:21:20	あれ、あれですね、赤羽昇プランを使う。
1:21:25	あ、そうですよね。そ、その、それは何も書かない。
1:21:29	通常状態として廃止措置段階の通常状態としてはS s Lで06というのが、詳細ですので、その状態を記載し、
1:21:39	うん、だけど、
1:21:40	そのリカバリープランでは使うっていうことですね、循環させるってこと。
1:21:45	リカバリープラン発想があればですね。
1:21:49	嘘、その状態は考慮しなくてもいい。
1:21:54	これ、漏えいリスクの低減漏えいリスクの低減の観点でいただいて、記載させてもらっているの、
1:22:00	従来、通常状態として、
1:22:03	そ、そういう、
1:22:07	ほら、
1:22:39	今、
1:22:40	直って、
1:22:42	なお書きのところはもうナトリウム漏えいリスクが軽減されたこと自体は書いていなかったの、そこを追記したかったんです。
1:22:56	どう入れるかややこしくなってきました。
1:23:00	はい。いや、だからこれ要は、燃料に影響与えないからってことなんですよね。いやそうです施設運用上の基準に関しては、なお書き以降は関係ないんですよ。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:23:11	ただナトリウム漏えいについては関心が高いので、こちらの方を、
1:23:17	追記して、
1:23:18	そういう詳しい、
1:23:20	どうかなと。
1:23:22	言っていたところで、
1:23:27	そんななお書きなんです。
1:23:41	青木業務の負担金。
1:23:45	これはよろしい。
1:23:48	なくても話し合っ、粗相です。
1:23:57	クランプ。
1:23:59	いや、よろしいですか。
1:24:19	あ、
1:24:20	よろしいですか。
1:24:22	この資料は以上でよろしいでしょうか。
1:24:26	はい。
1:24:28	はい。今日以上ですけども何か。
1:24:32	でしょ。
1:24:33	よろしいですか。
1:24:36	はい、じゃあ、
1:24:39	レックなんかされてる課題、よろしいでしょうか。
1:24:47	はい。よろしければ本日の面談はこれで終了にしたいと思います。どうもありがとうございました。ありがとうございました。
1:24:54	ありがとうございました。ありがとうございました。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。